

1月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成23年1月26日（水）14時～15時19分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、楯崎委員、浦郷教育長
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、山下教育総務課長、八田学校教育課長、
森文化・学習課長、田代未来課長、杉原図書館・歴史資料館館長、
原田文化・学習課文化財係長、綿島学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認
- 8 教育長の報告
- 9 議事
第25号議案 文化財指定の諮問について
- 10 その他 ア. 各課等からの報告
イ. 次回開催日程について
ウ. その他
- 11 会議録

午後2時 開会

○委員長

午前中は文化財の防火デー防御訓練等に御出席をいただきまして、ありがとうございました。では、1月の定例教育委員会をただいまより始めたいと思います。よろしく願いいたします。

早速ですが、議事録の署名人の指名ですが、楯崎委員さんですかね。では、よろしく願いいたします。

次、前回の会議録の承認です。何か訂正等ありましたでしょうか。はい、A委員さんどうぞ。

○A委員

会議録の8ページですが、私の発言のところの第1行の右の方ですが、「個人からの異動希望聴取」となっておりますが、「異動希望調書」、調べるという字と書くという字、「調書」です。

それから、その3行目の真ん中辺も同じように「聴取」じゃなくて「調書」です。以上です。よろしく願いいたします。

○委員長

復唱いたしません。よろしいでしょうか。訂正方お願いいたします。

ほかにございませんか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、承認をいただきました。

次、4番目、教育長の報告です。教育長お願いいたします。

○教育長

それでは、失礼します。本当に午前中は寒い中、ありがとうございました。

前回以降の報告ということですが、インフルエンザが若干はやっております。その数値を手元に差

し上げているかと思いますが、きょうの現在で小学校が105名、中学校が32名、中学校は若干減ってきたような状況にあります。小・中で3.1%、137名という欠席状況でございます。これは健康課等とも連絡とりながら対応していきたいというふうに思っております。

それから、青陵中学校の合格者発表が本日4時でございまして、別とじ資料の4枚目のところに今年度の県立中学校の入学者の志願状況も書いております。青陵中は2.30倍ということで、4校の中では一番低い倍率になっているわけですが、市内では多いところは既に50%以上を超える6年生が受験をしている学校も2校ほどございます。ちょうど先週、青陵中学校、武雄高校、校長先生方ともちょっと話をしたんでありますが、やっぱり1回目は抽選での入学がございました。そういう中でやはり青陵中学校として中高一貫の成果はいろんな面で見られるということを知っております。学力面もそうですし、運動部活動のこともそうですし、先生方の交流等々も含めて成果は成果として出ていると。もちろん課題も幾つかお聞きはしておりますけれども、そういう状況でございます。

それから、橘小学校では先日から炊飯器による米飯給食を始めておりまして、地元産の米を供給するという体制もできまして、非常に内容の豊かな給食になっているという状況でございます。

学校教育はそれくらいにしまして、あと前回述べましたけれども、ICT教育、教育の情報化の面で着々と進めてもらっておりまして、先日は山内東小のほうに文部科学省の情報教育担当の方が2名ほど見えて視察をされたところです。総務省の絆プロジェクト等の入札等もしてもらって進めてもらっているというところです。

それから、文化面では、ジュニアウインドの演奏会、お聞きいただいたとおりでありまして、積み重ねが成果としてだんだん見えてきているというような評価をいたしております。

おつぼ山の保存管理について2年計画の最終段階を迎えておるというところでございます。

今後でございますけれども、1つは、トムソーヤフェスティバルが控えておりまして、これは学校教育だけじゃなくて、地域での子育てという意味で非常に大きな意味を持つものでありまして、ジュニアリーダー等と同様に非常に強力で育成していく事業かというふうに思っております。

それから、入試関係への対応、人事関係も本格化してこようかというふうに思っております。

校舎建築、それから先ほどのインフルエンザ対応、それから、訴訟についての公判が、大事な段階になっておりまして、非常に反対側からは、あること、ないことと言っていいくらいのビラ等も配っておりまして、人事委員会の判断が出ているわけでもありますけれども、今後もまたきちんとした対応をしていきたいというふうに思っております。

それから、次年度へ向けた準備もする段階でありますし、教育課程の改定ということの大きなことがございますので、この辺の対応、それから、7日には臨時議会が予定されているようでありますが、その中でも教育関係の予算をかなりつけていただくような方向になりつつあります。そういうことまで含めまして進めていきたいというふうに思っております。

お配りしている中の教育長会の資料で、横長になっているこの資料でございますが、非常に学校は忙しいということで、多忙化対策の検討会が行われておりまして、この中で特に今、武雄市の場合は校務支援システムの活用をしているわけですが、そういうことが強力で今後取り組むべき事項として言われておりまして、要するに子どもたちと向き合う時間の確保に努めていきたいというふうに思っております。

それから、次の5ページとしてある分ですが、御存じのとおり、小学校1年生は35人学級にすると、学級編制の基準が40人から30人に法的に整備されるのは30年ぶりのことであるということが書いてあるわけですが、真ん中の2の学級編制の弾力化の一番下のほうに、小学校1年生については1学年を18人ずつに分割せず、担任とTTで授業を実施することも可能と。これまでの少人数、TTのような選択のやり方でもいいんだということですね。該当は2校かと思っております。

それから、次は、よく言われる今度の、これまでも含めてですが、加配教職員の定数ということで、一番用心していますのは、先ほど言った少人数やTTでの指導方法の工夫改善でかなりの加配があっ

ているんですが、そこの分を減らして小1の35人学級に人数を回されるとちょっと厳しいなど、今ついでに加配が減られる可能性も出てくるというところです。

26ページとしてある、ちょっと写り悪いですが、問題行動の月別の報告でございまして、中学校では対教師暴力、生徒間暴力等がちょっと県内ではふえておりまして、今年度、22年度、対教師暴力が県内で12件、そのうち杵西で5件ということですが、半分まで行きませんが、12分の5という。生徒間暴力が、これは41件中7件と、率としては低い。そういうような状況でございまして、昨日は卒業生が中学生へ暴力を行ったということで身柄を拘束されるという連絡を受けております。そういうことで、今後もまた問題行動につきましても対応していきたいと思っております。

それから、最後のページは交通事故発生、これは教職員の交通事故発生でございまして、県内では毎月20件前後の教職員の事故があるということで、こういう状況であります、市内、特別多いというわけじゃありませんけれども、先日、1つ、教職員課からも見えて措置がありました。普通の場合は市の教育委員会段階で済みますんですが、今回は追突の加害事故で物損の非常に軽微な事故であったわけですが、以前に速度違反の事件があったということで、近い期間に重なるそういう交通違反事故であるということで、県から見えて措置がなされたということです。ということまで含めてまた用心していきたいと思っておりますし、指導していきたいというふうに思っております。

それから、教育委員会関係の行事表を差し上げておるかと思っております。この中では来年度の事業予定でありますけれども、1枚目では、上から5番目の7月1日に教育委員会連合会の定期総会、これは全教育委員さん。それから、去年から始まりまして、下から2段目の市町教育委員研修会、日にちは未定であります、昨年度、学力向上に関してありましたけれども、これもことしもある予定です。3枚目のところに、同じような名前がちょっとわかりにくいですが、一番下の九州、全国の教育委員会連合会関係で、下から2段目が第2ブロックというのは鹿児島で11月1、2日あります。その上の九州地区の市町村教育委員研修会大会というのが8月25、26日にあります。外部評価委員さんの評価においても、教育委員さん方の研修が必要であるという意見が昨年、一昨年と出ておりますので、できるだけそういう機会がとれないかということで予算化をお願いしているという状況でございまして。

以上、報告とさせていただきます。

○委員長

はい、ありがとうございました。教育長の報告について何かお尋ねになりたいことはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

気づきがありましたら、また後でお尋ね等をしてください。

では、5番目、議事に移りたいと思っております。

提案をお願いいたします。教育総務課長どうぞ。

○教育総務課長

それでは、本日の議事ですけれども、議案が1件ございます。

3ページのほうをお開きいただきたいと思っております。

第25号議案 文化財指定の諮問について。掲載しております武雄市重要文化財及び武雄市史跡の文化財指定候補2件につきまして、武雄市文化財保護審議会へ諮問する必要がございますので、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第19号の規定によりまして、附属機関に対し重要な諮問をする場合は教育委員会の議決が必要でありますので、提案するものでございます。

議案の内容でございまして、会議資料の4ページから13ページまで掲載をいたしております。内容につきましては、担当のほうから御説明をいたします。よろしく申し上げます。

○諸石委員長

では、説明をお願いいたします。

○文化財係長

(4ページ～資料に沿って内容説明)

○委員長

はい、ありがとうございました。

では、この文化財指定候補の、まず、焼山の墾田碑について何か御質問ございませんか。はい、A委員さんどうぞ。

○A委員

この墾田碑は今までこれまでどこが、地域か、また稲富さんか、管理はどこがされていたかということ、この指定になった場合はどこがするのかということをお教えいただきたいんですが。

○文化財係長

恐らく個人さんの土地の中に建ってはいるんですが、焼山班といいますかね、古賀といいますか、そちらのほうで毎年12月半ばぐらいにお祭りもされているようでございます。そういう形で今後も恐らくそういうお祭りは続けられると思いますので、総体的には区といいますか、古賀での管理になるかと思いますが、直接的な管理としてはこの稲富さんが現状ではやっているということをおっしゃっております。

○A委員

指定になった場合は、市から管理の補助とかなんかはあるんですか。

○文化財係長

この場合、建造物ではございますが、例えば、ほかの建造物、今まで指定をしている部分で特段管理費という形では出していません。ここは面積的にも、山自体の面積は大きいんですけど、その場所自体、写真でごらんいただけるかと思いますが、写真の1番ということで近景を撮っておりますが、その部分だけということであれば、そんなに広い状況ではないんですね。状況に応じては、例えば、草刈り人夫賃ぐらいを手当てするかどうかという形に、検討するとすれば、その程度だと思います。今のところほかの建造物と同様、予算立てはしていないという状況ですね。

○A委員

はい、わかりました。ありがとうございました。

○諸石委員長

今の件で関連して何か御質問ございませんか。

そしたら、ちょっと文化財係長、ついでにですが、こういう指定した場合にはほかのところでも同じですが、何かの幾らがしかの補助というものはつけてもいただくわけですか。

○文化財係長

ですので、ここ重要文化財という形をとっておりますので、これが棄損をしたり、例えば、傾いてきたとかいった場合には、それ以上壊れないようにとか、元に戻すというような作業をする場合の補助金というのはもちろん出していくべきだと思っております。

○諸石委員長

日ごろの管理費というのは出ないわけですね。

○文化財係長

日常の管理費というのがないという、今のところ考えていないというところですね。

○委員長

はい、ありがとうございました。

ほかに墾田碑について質問ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、次に、若木の窯跡についての質問ございませんか。

○文化財係長

済みません、ここの分も11ページ、12ページ、13ページに関連資料を載せております。

○A委員

10ページに「度重なる盗掘被害を受けている」というふうに書いてありますが、盗掘被害を防ぐための何か手だてというのは今されておるんですか。

○文化財係長

現在は全く未指定の状態、遺跡としては周知をされているわけですけど、そういう意味では盗掘に対しては文化財保護法というもののだけでの対応になってしまうと。なかなかそれでは、ある意味、効き目がないといえますか、そういう状況ですので、指定をすることによって市の条例が適用されると、文化財保護条例ですね。それによりまして、要するに現況の地形を変えとか、要するに掘り返すことによって地形を変えとかということは現状変更にあたりますので、無断現状変更をした者に対しては罰金刑だとか、禁固刑、そういったものが適用できるという形になっていきます。焼き物の里という形で国の史跡が5件、5件といえますか、5カ所ほどあったり、県の史跡が1カ所、それから、ここ以前に市の窯跡史跡は1カ所あるんですよね。そういう条例を改正して窯跡を守っていこうという中で、2つ目の窯跡になるという形になります。

○委員長

よろしいでしょうか。

ほかに質問はございませんか。建造物そのもの、それから遺跡そのものの維持と、文化財に指定するという意味を考えますと、どうでしょうか。指定の諮問をしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、諮問していただきたいと思います。

○文化財係長

一応、2月中に審議会を開きたいと思っております。ありがとうございます。

○委員長

では、どうぞよろしく願いいたします。

これだけ調べようとしたら大変でございました。本当に細やかに調べてありまして、ありがとうございました。これも武雄市の一つの財産でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

では、次に、6番に移りたいと思います。

その他で各課からの報告に入りたいと思います。では、総務課お願いいたします。

○山下教育総務課長

それでは、12月定例教育委員会以降の行事について報告をいたします。

1月17日です。武雄中学校の地鎮祭並びに安全祈願祭が現地で開催をされました。いよいよ武雄中学校の校舎建設が始まったということになります。委員の皆さんには御出席をいただきましてありがとうございました。

それと、19日ですけれども、山内中学校の第2回目の建設検討委員会を開催いたしております。山内中学校におきましても、いよいよ工事に入ると、23年度工事に入るということになります。

あと全体的なものですけれども、1月は平成23年度の予算要求という形で予算査定等を受けております。

行事予定でございますが、28日金曜日ですけれども、第3回目の証人尋問が佐賀地裁のほうで行われるようになっております。

以上でございます。

○諸石委員長

はい、ありがとうございました。

では、学校教育課どうぞ。

○八田学校教育課長

学校教育課の分を御報告申し上げたいと思います。

まず、行事報告ですが、1月6日木曜日に、心と命の健康を育むたけおプラン作成委員会を実施し

ております。これは魅力ある学校づくり推進事業、武雄市が指定いただいておりますけれども、この中で1年間かけて、各部会ごとに取りまとめたプランを部会ごとの報告会という形で実施しております。なお、このたけおプランにつきましては、完成後、教育委員の皆様にも配付をさせていただきます。後もって御指導をいただければと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

それと、18日火曜日に、先ほど教育長からございましたけれども、文部科学省より山内東小学校をiPadの授業を訪問、視察をしていただいております。5年生の社会科の授業を行っております。次、2番目の行事予定です。

1月27日、文集あおぞら編集会議、これは特別支援学級の在籍児童・生徒分の文集になりますが、この編集会議を行い、2月18日に製本を行う予定にしております。

それと、2月1日、2月分の市校長・園長会を実施いたします。2月28日にも上げておりますが、これは3月分の定例の市校長・園長会を2月の末日に行うようにしております。

3番目、人事関係について御報告いたします。

それぞれ1名ずつ上げておりますが、この中で(3)非常勤講師につきまして、体育代替の非常勤講師ですが、期間を11月19日から2月16日までと上げておりますが、この報告原稿を出しました後で変更が生じております。これは北方小学校の本務者が突然病休になりましたもので、それに伴いまして体育代替の期間が2月16日までというのが1月の12日で終了をしております。それから、1月21日からはこの方が病休補助というふうに切りかえを行っております。これにつきましては、次回の2月分の報告の中で具体的に申し上げたいと思っております。

次、4番目の寄附採納につきましては、西川登小学校に対しまして1件の御寄附をいただいております。有効に活用させていただきたいと思っております。

以上で学校教育課関係の報告を終わらせていただきます。

○諸石委員長

はい、ありがとうございました。

では、文化・学習課の生涯学習係どうぞ。

○森文化・学習課長

生涯学習のほうです。

1月1日、各町で新春の催し物が行われております。

1月3日は成人式でございました。委員さんの出席ありがとうございました。

今後の予定ですけれども、本日、館長主事会等を行う予定です。

2月19日に文化会館でサークル関係のフェスタを開こうということで、初めてこれは催しいたします。20日が小ホールの方でいろんな催し物で発表会をしていただくというふうになっております。

次に、スポーツ係ですけれども、小学校、保育園等でフットサルのクリニックを行っております。

1月18日は県内一周の結団式、これも御出席いただきまして、ありがとうございました。

今後の予定ですけれども、2月13日に武雄市長杯のファミリーフットサル交流会を開催いたします。

2月18、19、20日と第51回の郡市対抗県内一周駅伝大会が予定されておりますので、応援のほうもよろしくお願いいたします。

次に、文化芸術のほうですけれども、教育長さんから話がありました。1月8、9、10日、武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業で演奏会等も行われておりまして、演奏会を聞きに来られた方が約500人いらっしゃいました。

行事予定につきましては、下に書いているとおりです。

次に、20ページの文化財ですけれども、1月12日、範蔵まつりが花島公民館で行われております。

1月18日から31日まで、ゆめタウン武雄のほうで武雄ナビの企画展で文化財のほうがこの分は担当しております。

行事予定ですけれども、本日、57回の文化財防火デーの防御訓練、温泉楼門で行われております。

今後2月1日がおつぼ山神籠石の保存管理計画の策定委員会、これは最終になります。

先ほど協議いただきました文化財の指定関係に伴う分の保護審議会等を2月中に行う予定でございます。

以上です。

○諸石委員長

はい、ありがとうございました。

では、図書館・歴史資料館どうぞ。

○杉原図書館・歴史資料館長

行事報告ですが、ここに記載しているとおりです。

1月21日から読書感想文・読書感想画コンクールの入賞作品の展示を行っております。2月16日までです。

また、昨年の12月23日から図書館企画展「ようこそ名作の世界へ」ということで、2月13日まで開催予定です。ぜひおいでいただければと思っております。

それから、予定ですけれども、ここに書いておりますとおりであります。ただ、記載していない部分が多くあります。申しわけございません。ただいま申し上げます。

1月27日、明日ですけれども、市内学校図書館司書事務職員研修会、これは汚損本、あるいは破損本の修理の仕方ということで、図書館で図書館の司書が講師として指導を行っていただくということで、学校図書館と図書館の連携ということで進めていきたいと思っております。

それから、1月29日の土曜日に、県西部地区のお話を楽しむ会というのがあります。午後からです。

2月5日、釜山女子大学から37名、図書館にお見えになるということで交流会を行いたいと考えております。

2月14日の月曜日、嘱託職員の面接の試験を実施したいと思っております。

2月19日から3月6日まで、伊万里・有田焼伝統工芸師武雄会作品展というのを計画しております。

それから、もう一つ、1月21日の金曜日から蘭学館においてミニ企画展ですが、絵はがき、鳥瞰図に見る観光地武雄展というのを今実施しておるところです。

以上です。

○諸石委員長

はい、ありがとうございました。

では、未来課お願いいたします。

○田代未来課長

未来課の行事報告と行事予定を申し上げます。重立った分だけ申し上げたいと思います。

行事の報告ですけど、12月25日土曜日と日曜日26日にかけて、JLCと書いてありますが、これはジュニアリーダーズクラブのクリスマス会をユースホステルで開催をいたしました。参加者総勢76名ということで行ってきたところです。

それから、年明けまして1月3日から7日まで、わんぱくスクールの11回目の行事ということで、鳥取のほうにスキー研修に行っております、総勢42名。無事終わることができました。ありがとうございました。

1月16日日曜日、それから23日の日曜日に、2月に雄武町への児童交流派遣事業を行いますので、第1回目、第2回目の研修会及び開校式ということで開催をしております。団員と、それから、今回はこども教育部長が団長ということで、総勢20名で訪問するということになります。

それから、1月22日でございますが、山内の農村環境改善センターのほうで公開講座ということで、潮谷義子さんの講演会を行いました。参加者約170名というふうに数えております。教育委員の皆さんに参加いただきまして、ありがとうございました。お礼申し上げます。

行事予定のほうでございますが、1月30日、今度の日曜日でございますが、先ほど教育長のほうか

らも話があっておりましたが、トムソーヤフェスティバルを文化会館大ホールのほうで午後から開演ということで予定をしております。今、リハーサル等を予定して本番に臨みたいということで、着々と準備をしております。

2月6日でございますが、先ほど言いました雄武町への児童交流派遣事業ということで、この日が出発式ということになります。2月10日の夕方に帰ってくるという予定でございます。

それから、同じ6日の日曜日、わんぱくスクールの12回目ということで今年度最後のわんぱくスクールになります。5月の第1回目から始めまして、この日の12回目までで22年度のわんぱくスクールの行事を終わるということになります。わんぱくスクールの後に閉校式ということで計画をしております。重立った行事としては以上でございます。

皆さん方のお手元のほうに、これ何色と言えはいいですかね、今回のトムソーヤフェスティバルの実行委員さん、子どもたちですけど、手づくりの案内と、チラシということでつくってもらいましたので、裏のほうに今回のプログラム上げております。どうぞ御参加のほうをよろしくお願ひしたいと思ひます。

それから、あと1点、行事予定とは違ひますけど、新聞記事の切り抜きをコピーで差し上げております。きょうの佐賀新聞に載っておりました。国際ソロプチミスト佐賀西部のほうから、武雄市のジュニアリーダーズクラブを表彰いただきました。表彰式は1月20日、センチュリーのほうであったわけですけど、写真の一番向かって左の小柳さんがジュニアリーダーの代表ということで表彰式に参加をいただいております。皆様に御報告を申し上げておきます。

以上です。

○諸石委員長

各課から報告をいただきましたが、以下、報告について質問はございませんか。質問や御意見等もあわせてどうぞ。はい、猪村委員さんどうぞ。

○猪村委員

文化・学習課のスポーツ係のところですけども、フットサルクリニックという名称で幾つか書かれておりますが、この指導者とか、内容もどのようなものか。

○森文化・学習課長

この分につきましては、サッカー協会とか、佐賀大学のほうのサッカー部の人、そういう人たちにお願ひして先生役をしてもらっています。子どもたちにはボールに親しんでもらおうということで、ミニゲームしたり、いろんなボールをけて走ったりとか、そういうのを事業の一環として行っているところですよ。

対象は小学校はもう3年生ぐらいまで、低学年ですよ。

○猪村委員

親子ですのではなくて……。

○森文化・学習課長

子どもたちですよ。保育園あたりは親子でしたりとかですよ、計画立てていらっしやいます。

○猪村委員

ありがとうございました。

○諸石委員長

ほかにご覧ませんか。古場委員さんどうぞ。

○古場委員

全体的なことですが、2月に18日定例教育委員会というのが書いてありますが、平成23年度の当初予算につきましては、今、予算要求で査定中ということで山下課長のほうから報告があったんですが、平成23年度の予算についてはこういうふうなことを重点的とか、3月議会に提案される前に、教育委員会のこの委員会であらうな予算の組み方であらうなことを重点的にやりますと

か、そういうふうな御報告というものはあるのでしょうか。

○諸石委員長

浦郷部長どうぞ。

○浦郷教育部長

具体的な数字というのはなかなか議会を通った後がいいだろうと思いますけれども、事業の内容とか、こういうものというのは2月の定例教育委員会に出されるものは出して、皆さんにお知らせをしたいと思っています。

○諸石委員長

ほかにご覧いませんか。

私からもですが、ちょっと今、古場委員さんの予算のことで発言いただきましたけれども、私も2年間して、予算は具体的にどのようになっているのか、ちょっとそれを知らせていただければなんと、同感でございました。

それから、この前、山内で子育て・親育ちの講演等も未来課のほうでしていただきましたけれども、本当にすばらしい講師の方で内容もとてもよくて、よかったということをそこに出席された方々からそういうふうな感想もお聞きしました。「そがん知事さんのごたとぼどこから見つけてきんさったろうか」という話もありましたけれども、うわさによれば、森課長とか、文化・学習課からもいろいろな案をいただいていたようだというようなことも聞いたりして、各課がやっぱり連携してそういう情報交換をし合いながら、このようにしてすばらしい行事、企画をしていただいで、市民170名の出席ですけれども、全員の方々がとても充実した時間だったというような感想で帰られたようでございます。本当にありがとうございました。馬渡部長さんたちも御苦労さまでございました。

このように各課がそれぞれに協力をしていただいで、子育てばかりじゃなくて、本当に大人育てもしていただいでいることに感謝申し上げます。また来年度の計画も今から始まるかと思いますが、どうぞ反省等を生かして、来年度のまた方針等を決めていただければと思います。

榑崎委員さんどうぞ。

○榑崎委員

済みません。終わりかけに申しわけないんですが、トムソーヤフェスティバルについて、今、インフルエンザが大分流行してきておりますので、もし、できますれば、マスク等を、各出演団体の子どもたち大勢参りますので、準備してくださいという呼びかけとか、うがい、手洗いについてももう一度しっかりやってくださいねとか、アルコールの消毒のあれがあればいいんですけれども、特にお帰りの際に、そういうことができれば、ちょっと予防に役立つかなと思いますので、市として用意するのは無理かもしれませんが、そういう予防についてちょっと御配慮くださいというようなことで、各出演団体等にお声をかけていただければ大変ありがたいです。よろしく願います。

○諸石委員長

その点、田代課長どうでしょうか。

○田代未来課長

そのように配慮いたします。

それから、済みません、1点、インフルエンザという話が出てまいりましたけど、お手元に小学校の報告が出ていますが、うちのほう用意できなかったのも、情報だけお伝えしておきたいと思ひます。

というのは、若木の明信幼稚園さんで、手元に詳しい資料がなくて私の記憶で話していますが、インフルエンザの罹患で休んだ人が20名を超えたというふうな報告を受けました、その後、1月25日、きのうから28日まで休園ということでされておるようですので、報告だけしておきたいと思ひます。

○諸石委員長

天気予報士さんたちの話によれば、今からは特に寒いのもインフルエンザになるけれども、気温が少し上がってきて乾燥というのもとても危険だから、健康には注意をしたほうがいいですよというよう

なことを言うておりました。その点、このトムソーヤフェスティバルに合わせてどうぞ学校等、また、集会、人の集まることでの配慮もお願いをしたいと思います。

ほかにございせんか。はい、猪村委員どうぞ。

○猪村委員

ここにチラシをいただいております藤原先生と食育の。こちら辺のチラシはもう来てくださいということだけのことでしょうか。

○諸石委員長

浦郷教育部長どうぞ。

○浦郷教育部長

藤原和博さんの教育講演会、これにはいろんな団体をお願いをしておりますので、ぜひ教育委員の皆さん方にも御参加をいただきたいということと、PRも含めてお願いをしたいということで考えています。よろしくお願ひします。

○諸石委員長

馬渡部長どうぞ。

○馬渡こども部長

もう1枚の食育のシンポジウムですけれども、これも2月6日、ちょっとこの日が朝から雄武町への出発、それから、わんぱくの閉校式とか、いろんな行事がある日なんですけれども、食育シンポジウムということで開催をいたします。裏面のほうにそれぞれスケジュール等も載せておりますので、ぜひ出席いただければという御案内でございます。よろしくお願ひいたします。

○諸石委員長

この藤原さんの講演は、教育委員会が何かの行事としてこれは上がっているんですか。

○浦郷教育部長

単発です。これだけのために来ていただきます。講演会のためだけに来ていただくということではあります。

○諸石委員長

一応、学校、地域、家庭連携の子育てですね。はい、わかりました。

ほかにございせんか。

○古場委員

済みません。1点だけいいでしょうか。

1月の町の区長会のときに、これは学校教育課のほうになるかと思いますが、みんなのバスが若木のほうも3カ月間ということで、ずっと通っております。それで、これは御承知のように、その地区の人たちへの車等の足がない場合に乗ってもらうということで10人乗りぐらいのワゴン車、バスと言いながら、10人乗りぐらいのワゴン車ということのようですが、小学校の低学年、特に1年生とか、2年生の子どもを乗せていいんだらうかということで、ある地区では山間部の子どもたちが乗っているということも言われたようです。例えば、若木の場合も川内とか、菅牟田とか、中山とか、かなりの山間部があります。それで、子どもたちは基本的には集団登校とかなんかやっておるんですが、その1年生が全部乗れるかどうかはわからんし、地区の人たちが乗ったら1年生、2年生のうちの一部の子どもたちだけしか乗れないかもしれないということで、結局、その問題についてはPTAのほうでいろいろ話をしてもらうということで区長会ではなかったということ、先日の地区の一般集会のときに話があったんですね。それで、そういうふうなみんなのバスを子どもたちの低学年、1年生、2年生の低学年が利用することについて何か学校教育課のほうにもいろいろPTAとか、学校のほうから相談があっているのかどうかということだけで結構ですが。

○諸石委員長

はい、八田課長どうぞ。

○八田学校教育課長

話はあるっておりませんでした。今初めて……。

○古場委員

ああそうですか。また、学校からとか、PTAのほうから、ひょっとしたそういうふうな話とか、相談があるかもわかりませんので。ちょっとやっぱり一部の子どもたちだけ乗せていくとか、地区によってはずっとA、B、C地区があつて、きょうはこの地区だけとか、あしたはこの地区とか、そういうのもできないだろうし、集団登校が原則で、例えば、10人おつて、そのうちの何人かだけしか乗せんで、あとは積み残していくとか、いろいろな問題もあるということで、なかなか区長会等でも結論が出なかったということを知っておりますので。あと何かPTAのほうで話をされると思います。（「関連してよろしいでしょうか」と呼ぶ者あり）

○諸石委員長

関連で、はい、どうぞ。

○猪村委員

みんなのバスのことですがけれども、今、古場委員さんおっしゃって、11月でしたか、語ろう会をしたときに、みんなのバスのことが出て、北方はお試しがもう終わって、また、ぜひお願いしますという中で、「子どもたちの乗つとうとばちよろつと見たばつてんが、子どもたちもよかとやろうか」という声が、そのときも出たとですよ。「いや、そがんことはなかはずばつてん」「いや、私の見間違いやろうか、子どもたちのあのバスに乗せてもらったけんがと言うたけんが、みんなのバスは子どもも乗つてよかとやろうか」という声がちょっと出たからですね。「いや、そがんことはなかでしょう」と言って、そのときは言ったとですけど、確認をいただけたらと思います。

○諸石委員長

浦郷部長どうぞ。

○浦郷教育部長

このみんなのバスは、ご存知のように、企画のほうでしているわけですがけれども、そのときの話としては、そこの利用する地域というか、団体、その中できちつと話をしてくださいと。確かに北方で子どもが乗っていたという話は聞きました。その中でどういうふうな話がなされて乗っていたのか、そこら辺はちょっと把握はしておりませんが、あくまで実証実験ということになりますので、例えば、子どもが乗ったとしても、どういうふうな形でどの地区の子どもが乗ったのかというのは、多分担当のところは把握をしているだろうというふうには思います。

○諸石委員長

関連でまたそういうふうな問題が多分出てくると思いますので、企画課ですか、そこと教育委員会学校教育課とか、PTAも交えての検討というのは必要かと思ひます。ほんの二、三日前の宇部で起こつた事件なんか、また、防犯ブザーじゃないですけども、そういうふうなものへの波及が出てくると思ひますし、必ずや意見があちこちから出てくるかと思ひます。どうぞまた、機会を見つけて検討等をお願いしたいと思ひます。

ほかにございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、各課からの報告はこのくらいで終わります。まだ、たくさんの事業が3月までありますが、学校の担任が保護者を訴えたということも出てきておりますので、いろんな行事をするときには、きちつとしたこつちの趣旨と計画、それをはつきり持つて、特に安全とかいろいろな配慮等も本当にしたいと思ひます。

では、次回の開催日程です。2月18日14時からです。そして、3月の予定は、議会等もありますので、3月25日、一応2時からの予定にしておきたいと思ひます。その前に委員さんたちは臨時的な教育委員会があるかもわかりませんので、日にち等はまた連絡いたします。

そのほかに何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、閉会になりますが、1年間のまとめをどうぞよろしくお願ひいたします。

まだまだ寒さが続くようでございますから、皆様方どうぞお体御自愛ください。これで1月の定例会を終わりたいと思います。

午後3時19分 閉会